

# きたっこ

できたよ

92人が  
入園しました!



小笠北幼稚園が、4月から新園舎とともに「小笠北認定こども園」として開園しました。新しくなった施設を紹介します ①こども政策課こども政策係 (プラザけやき内☎37-1171)



## 市内唯一の公立園として 地域子育ての拠点に!

幼稚園から認定こども園へ

愛称は「きたっこ」に決定

嶺田地区内に建築され、昭和52年1月に完成した小笠北幼稚園の園舎は、今年で築48年が経過しました。これまでたくさんの園児を送り出してきた園舎ですが、施設の老朽化が進んだことから、園のあり方について検討を重ね、園舎の建て替えとともに保育ニーズに対応した認定こども園として開園することになりました。

### 認定こども園って なあに?

認定こども園とは、幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、幼児教育や保育、地域の子育て支援を行うところです。未就学児の子どもたちを対象に、成長に合わせて一貫した教育・保育を提供します。認定こども園には、幼保連携型、幼稚園型、保育所型、地方裁量型の4つのタイプがあり、小笠北認定こども園は「幼保連携型」です。「保育士」と「幼稚園教諭」の2つの資格を持ち、保育と教育の知識とスキルを兼ね備えた職員が、子どもたちをお預かりします。



市では、小笠北認定こども園が、地域子育てと幼保施設の拠点園として、皆さんに愛着をもってもらえるよう、覚えやすく親しみやすい愛称を命名することとしました。愛称は、昨年10月におよそ1カ月間、市民や市内に通勤、通学をする皆さんから募集。38点の応募の中から「きたっこ」が選ばれました。

「きたっこ」を考案してくれたのは工野智美さん(東嶺田)と菅沼真弓さん(西ヶ崎)。愛称には「小さな子どもが覚えやすく可愛い名前に」や「馴染み深い北幼稚園の『北』を残したい」など考案者それぞれの思いが込められています。

### 市内幼保施設の拠点園として

今年度、おおぞら認定こども園が民営化されたことに伴い、小笠北認定こども園は市内唯一の公立園となりました。今後、市内幼保施設の拠点園として未就園の子育て家庭を対象とした遊び場の提供や、子育てに関する相談支援体制を整えていくほか、公開保育などの研修の場を充実させ、市全体の教育・保育の質の向上を図っていきます。

### 個々の育ちを大切にした園に

保育室の前に共同空間としてマルチスペースが広がるように、個性あふれる子どもたちが学年を問わず自然と繋がれるような園舎が完成しました。小笠北認定こども園では、個々の育ちを大事にしなが、さまざまな体験を通して心身共に健やかに育つことを目指した、丁寧な教育・保育を提供していきます。

また、園児だけでなく市内全ての子どもたちにとって憩いの場となるような園を目指します。

よしえ  
松村良枝 園長



毎日元気に通うぞ!  
えいえいおー!



きたっこの詳細は市ホームページ(左記)からご覧ください。